



健やか親子21

妊産婦のメンタルヘルスと産後ケア事業に関する研修

妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援や子育て家庭の不安を解消することが求められている中、特に出産直後のケアの重要性が高まっており、「産後ケア事業」の実施が推進されています。

そこで本研修は、各地方自治体や医療機関が「産後ケア事業」を実施するにあたって、産後の身体面・精神面のケアに関する基礎知識等を身に付け、適切なケアの提供や関係機関との連携により、行政と医療機関の両側面から産後の母児に対する支援の充実を図ることを目的に開催いたします。

《開催日・会場》 **受講料:無料 定員:各100名**(定員を超える申し込みがあった場合は調整させていただきます)

8月22日(水)【東京】全水道会館 4階 大会議室(東京都文京区)

9月8日(土)【福岡】TKP ガーデンシティ PREMIUM 博多駅前 4階 ホールB (福岡市博多区)

《受講対象者》 市町村の母子保健行政担当者及び
医療機関(産後ケアを実施または実施を検討している医療機関)等の助産師等
※対象者以外は受講をお断りさせていただきます。あらかじめ御了承ください。

《到達目標》

- ・妊産婦の身体面・精神面に関する基礎知識を身に付け、適切なケアの提供につなぐことができる。
- ・関係機関との連携のポイントを学び、産後ケア事業について展開や支援の在り方への理解を深める。
- ・地域の課題を把握し、これからの産後ケア事業の取り組みに活かすことができる。

《プログラム》(受付9:40~9:55) ※敬称略

9:55~10:00 開会・事務連絡

10:00~10:30 行政説明 「最近の母子保健の動向」 講師：厚生労働省子ども家庭局母子保健課

10:30~11:30 講義① 「妊産婦のメンタルヘルスケア」

- ・妊産婦のメンタルヘルスの変化
- ・産前産後の問題を防ぐために見落としたくない母親のサイン
- ・地域で支えるために多職種連携に期待されること 等

講師：立花 良之

11:30~12:30 昼休み

12:30~13:30 講義② 「産後ケア事業を通じた地域の連携～メンタルヘルスに焦点を当てて～」

- ・行政と医療機関が協力するためのポイント
- ・子育て世代包括支援センターとの連携について
- ・産婦健診と産後ケア事業の関わり方 等

講師：福島 富士子

13:30~13:40 休憩

13:40~14:40 事例紹介 「実際に取り組んでいる自治体より」

事例発表自治体
東京：柏市(千葉県)、富山市(富山県)
福岡：下松市(山口県)、富山市(富山県)

14:40~14:50 休憩(移動含む。)

14:50~16:00 ディスカッション「妊娠期からの切れ目ない母親のメンタルヘルス支援」

ファシリテーター：市川 香織

16:00~ 閉会・解散

《講師》(五十音順・敬称略)

市川 香織 東京情報大学看護学部看護学科 准教授/産前産後ケア推進協会 代表理事

立花 良之 国立成育医療研究センターこころの診療部乳幼児メンタルヘルス診療科 医長

福島富士子 東邦大学 看護学部長

● 本研修に関するお問合せ ●

運営事務局：一般社団法人 日本家族計画協会 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館
<http://www.jfpa.or.jp/> 電話 03-3269-4785 (平日9時~17時・祝日除く。) FAX 03-3267-2658

■ 「母子保健指導者養成研修」特設WEBサイト ⇒ <http://www.jfpa.info/boshi/> ■

お申込みは、特設WEBサイトよりお願いいたします。

こちらからもアクセス可能です⇒

